

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カーメイト

コード番号 7297 URL <http://www.carmate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 村田 隆昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 塩沼 忠志

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-5926-1211

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,561	1.3	98	△85.3	100	△84.4	62	△84.4
25年3月期第2四半期	8,450	3.4	670	11.1	644	35.1	398	50.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 401百万円 (16.4%) 25年3月期第2四半期 344百万円 (△5.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	8.16	—
25年3月期第2四半期	52.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	19,185	—	10,099	—	52.6	1,328.93
25年3月期	18,000	—	9,789	—	54.4	1,288.13

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 10,099百万円 25年3月期 9,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	6.6	1,257	△27.2	1,171	△29.3	676	△37.9	89.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	7,928,885 株	25年3月期	7,928,885 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	329,220 株	25年3月期	329,110 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,599,704 株	25年3月期2Q	7,599,923 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

[添付資料]

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和策などによる円安・株高を背景に回復傾向にある一方、輸入原材料の価格上昇等もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下にあつて、当社グループは引き続き、コストの削減などの効率化を推進する一方、新技術・新発想による安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開などに努めてまいりました。また介護関連事業につきましては有料老人ホーム 4 棟目の開業準備を進めてまいりました。

この結果、当第 2 四半期累計期間の売上高は、車用小物類、エンジンスターター、LED ランプ等の売上げが減少しましたが、ケミカル類、運搬架台、自転車関連商品等が好調に推移し、8,561 百万円と前年同四半期と比べ 110 百万円 (1.3%) の増収となりました。しかしながら損益面につきましては急激な円安等による原価率の悪化および販売費及び一般管理費の増加があり、営業利益は 98 百万円と前年同四半期と比べ 572 百万円 (85.3%) の減益となりました。経常利益は為替差益の計上があり 100 百万円と前年同四半期と比べ 543 百万円 (84.4%) の減益となりました。四半期純利益は法人税等を計上した結果 62 百万円と前年同四半期と比べ 336 百万円 (84.4%) の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ 4.6% 増加し、14,252 百万円となりました。これは未払法人税等の納付により現金及び預金が減少し、製品が増加したことなどによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ 12.8% 増加し、4,933 百万円となりました。これは工具、器具及び備品、投資有価証券が増加したことなどによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ 6.6% 増加し、19,185 百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ 15.1% 増加し、5,353 百万円となりました。これは未払法人税等が減少し、支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ 4.8% 増加し、3,732 百万円となりました。これは社債が増加したことなどによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における負債合計は前連結会計年度末に比べ 10.7% 増加し、9,086 百万円となりました。

(純資産)

株主資本は前連結会計年度末に比べ 0.3% 減少し、9,638 百万円となりました。これは利益剰余金が減少したことなどによるものです。

その他の包括利益累計額は前連結会計年度末に比べ 277.5% 増加し、461 百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金と為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

この結果、当第 2 四半期末における純資産は前連結会計年度末に比べ 3.2% 増加し、10,099 百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は 52.6% となり、前連結会計年度末比 1.7 ポイントの悪化となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点においては前回公表 (平成 25 年 10 月 21 日) の業績予想に変更はありません。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第 2 四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第 2 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④税金費用の計算

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,574	6,071
受取手形及び売掛金	2,714	2,717
有価証券	1,062	1,062
製品	2,018	2,855
仕掛品	167	265
原材料及び貯蔵品	304	380
その他	805	915
貸倒引当金	△19	△17
流動資産合計	13,628	14,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	913	899
機械装置及び運搬具（純額）	201	246
工具、器具及び備品（純額）	247	339
土地	483	483
建設仮勘定	—	74
有形固定資産合計	1,846	2,043
無形固定資産	184	204
投資その他の資産		
投資有価証券	790	910
長期貸付金	451	440
その他	1,100	1,334
投資その他の資産合計	2,341	2,685
固定資産合計	4,372	4,933
資産合計	18,000	19,185

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,735	2,652
短期借入金	336	336
1 年内返済予定の長期借入金	158	179
1 年内償還予定の社債	368	430
未払法人税等	371	49
賞与引当金	358	349
返品調整引当金	268	253
その他	1,053	1,101
流動負債合計	4,650	5,353
固定負債		
社債	710	879
長期借入金	441	450
退職給付引当金	1,209	1,241
役員退職慰労引当金	642	671
その他	555	489
固定負債合計	3,560	3,732
負債合計	8,210	9,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	5,790	5,761
自己株式	△183	△183
株主資本合計	9,667	9,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	264	329
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	53	328
その他の包括利益累計額合計	122	461
純資産合計	9,789	10,099
負債純資産合計	18,000	19,185

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日
売上高	8,450	8,561
売上原価	5,204	5,603
売上総利益	3,246	2,958
販売費及び一般管理費合計	2,575	2,859
営業利益	670	98
営業外収益		
受取利息	16	19
受取配当金	9	10
為替差益	—	27
補助金収入	5	—
その他	4	10
営業外収益合計	35	67
営業外費用		
支払利息	16	10
売上割引	21	22
為替差損	1	—
支払手数料	21	27
その他	0	4
営業外費用合計	61	65
経常利益	644	100
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	644	101
法人税、住民税及び事業税	249	41
過年度法人税等戻入額	△ 30	—
法人税等調整額	26	△2
法人税等合計	246	39
少数株主損益調整前四半期純利益	398	62
四半期純利益	398	62

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日
少数株主損益調整前四半期純利益	398	62
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	64
為替換算調整勘定	15	274
その他の包括利益合計	△54	339
四半期包括利益	344	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344	401
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

以 上